



木の中の魚

ハント作 なか い 中井はるの訳 こうだんしゃ 講談社

わたしは六年生になっても、読み書きがまともにできない。紙の上の文字は、踊ったり動いたりしてじっとしていない。ずっと見ていると、頭痛がする。他の人はどうやって動く文字を読めるの？ うまく読めないことを隠しているせいで、問題をおこしてばかり。クラスのみんなも、うんざりしている。新しく来る先生には、どう思われるんだろう。

難読症の少女アリーが、自分の症状に気づき向き合ってくれた先生と、友達や家族に助けられながら、不可能を可能に変えていく。

